

質問件名 高齢者も介護する人も幸せにくらせる小平をめざして

【質問要旨】

小平市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画である地域包括ケア推進計画が今年2018年3月に策定されました。計画の冒頭には高齢者、地域、関係機関、行政が一丸となって取り組みを推進することが大切であるという挨拶の言葉がありますが、当事者や家族の方にとってはまさに日々の生活そのものの問題であり、目の前の問題を解決しながら、今後ますます進む高齢化に対し小平の地域性にあったしくみづくりを速やかに進めていかなければいけないと感じています。

市民の方からは、介護に至る前の老いの不安や家族の介護に関わる悩みの声を今までにも増して多く耳にするようになりました。子育てや仕事と介護を同時に行うダブルケアは、今や珍しいことではなくなりつつあります。家族だけで介護を担いきれない状況はますます現実のものとなり、さらなる介護の社会化が求められる一方で、介護人材の不足や生活支援のあり方、訪問医療の不足など課題は山積しています。

小平に暮らすお年寄り、ケアする家族、介護現場で働く人、どこかに負担を重く強いるようなことなく、みんなが幸せになる地域を目指し以下の質問をします。

- ① 介護をする人の現状把握と課題解決は、地域包括ケア推進計画でどう示されているか。特に介護離職をなくすための方策はどうなっているか。
- ② 介護する親族が遠距離に住んでいる場合にとられている施策は。
- ③ 高齢者が入院し退院した後の慢性期の在宅医療・看護体制、急変から看取りまでの、医療と介護連携の流れをどのように捉えているか。医療と介護をつなぎ高齢者の生活をささえるためには、ケアマネジャーの役割が重要だが、新たな施策はあるか。
- ④ 高齢者の生活をささえる生活援助について、小平市の介護施策ではどのように担保されているか。
- ⑤ ダブルケアの実情やヤングケアラーの問題など介護者(ケアラー)について実態把握はどのくらい進んでいるか。
- ⑥ 高齢者の住まいとして有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅、生活困窮者の住まい確保の課題と対策について見解は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2018年5月28日 小平市議会議長 殿

小平市議会議員 氏名 日向 美砂子
受付番号【 】

26	25	24	23

— (/) —